

青少年交換 広島方面研修 報告

青少年交換委員会
委員長

磯田 郁子

(大阪東淀ちややまちRC)

日程：2016年3月25日(金・祝)～27日(日)
2泊3日

参加者：磯田委員長、稲邑副委員長、伊藤委員、
来日学生5名、派遣候補生5名、
ROTEX 4名(合計17名)

青少年交換委員会では毎年、外国から交換学生として来日している学生達とこれから外国に派遣される学生たちに戦争の恐ろしさや愚かさ、平和の大切さを知ってもらうために広島方面研修旅行を行っています。

また来日生、派遣候補生、ROTEXの親睦と交流をはかることも目的の1つです。

今年度の来日生5名(アメリカ2名、カナダ1名、フランス1名、フィンランド1名)と派遣候補生8名のうち5名が参加、バスで2泊3日の研修に出かけました。

初日は香川県で恒例のうどん学校に入学。自分達で粉をこねてリズムに合わせて踏んで伸ばしました。名探偵コナンにも登場した名物先生"まっちゃん"に教を乞うて、おいしいうどんができました。その後は美しい桜が咲き始めた金刀

比羅さんにお参り、785段の階段を登りきりました。昼ご飯の後、砂で作られた寛永通宝を見学に行きました。ここを訪れた人は宝くじで高額当選するらしいと聞き、一同わくわくでした。

2日目は朝からしまなみ海道の観潮船に乗り、激しい潮の流れを体感。それから広島県に移動し、まずはお好み焼き体験。自分で作ったお好み焼きをおいしくいただきました。

その後は平和公園へ。平和について勉強しました。原爆ドーム、様々なモニュメントをまわりながら解説をしていただき、資料館を見学。毎年お世話になっている被爆経験者の語り部、小倉桂子さんに英語でお話を伺いました。2度とあのような悲惨な戦争を繰り返してはならないと若者達の心にも深く響いたようです。

最終日は朝から宮島へ船で渡り、厳島神社へお参り。その後、山口県岩国市錦帯橋を散策し、帰途につきました。

盛りだくさんの2泊3日の研修でしたが、参加者にとってはさまざまな日本の美しい場所、大切な場所を見ることができ、有意義な研修になったと思います。

